

# よらねかた 小合

## 地域の人口動態

平成24年2月末現在	
世帯数	1,179 戸
男	1,954 名
女	2,064 名
人口	4,018 名

2012. 3. 24 第27号

発行者 小合地域コミュニティ協議会

発行人 四柳 健二



私たちの住むずっと前からこの地にあり、ふだん気にも留めない小さな存在。しかし、私たちの生活や心のありようをずっと見守り続けるお地藏様。小合各地区のお地藏様を巡り、その歩みからふるさと小合を見つめなおしてみたいと思います。



## 天を仰ぎ、里を見守るお地藏さん

## 大鹿(五区)のお地藏様



大鹿の神社の脇道から裏手、北方向へ200mほどのところに十字路があり現在携帯電話用の鉄塔が建っています。その鉄塔の斜向かいにあたる茂みの前に小さな祠があり、その中に60センチほどのお地藏様がいらつしやいます。

小路から一歩下がり建つ控えめな祠には、今もお花が添えられており個々お参りする方々の優しさを感じます。すぐ近くにお住まいの石黒範芳さん(昭和12年生)と管理されている阿部正美さん(昭和11年生)からお話しを伺いました。

今から140年ほど前、石黒家から出た石黒貞吉さんという方が福島県伊達郡川俣町に住み、山から木を出す仕事で成功を収めたそう、その貞吉さんが実家であるこの地、大鹿にお地藏様を持つてきたということです。しかしその後五区内でその居場所が転々としていたとのことですが、範芳さんが子どものころには既に現在の場所に落ち着いていたとのこと。そのころはお地藏様とその小広い敷地は五区の子どもたちが集まり、ぐるぐる回ったり、かくれんぼをしたりで村一番の遊び場だったとのこと。

このお地藏様は、夜泣き地藏といわれ、また、「熱心に参るとなくなつた物だけでなく様々なことからの探しものが見つかった。」という伝承があり、その不思議なお力の故かご自身自体も行方不明になったことがしばしばありながら、またもとの所に戻ってきていたというお話もあつたそうです。

遠く福島県からお出でになり、数十年の歳月を前にして、このお地藏様は無邪気な笑顔の子どもたちや熱い願いを持った人に、どんなお話しをされてきたのでしょうか。この地でこの地の故郷となり、まるで心の探しものを思い出させてくれそうな小さなお地藏様です。

(Y.S)

# 特集

## 「愛さつ運動」を小合の地域で ずっと続けてほしい。

昨年の秋に「小合愛さつ運動」を実施し、その後、子どもたちからの感想が寄せられました。

「親しき中にも礼儀あり」といいます。子ども達が、朝起きて家族と対面する際に、目をこすりながら小さな声で「おはよう」というのではなく、元気で大きな声で「おはようございます」とあいさつをする習慣は大切なことです。家庭における毎日の積み重ねが、外出先でもきちんとしたあいさつができる子どもに育てることになるでしょう。

小合地域コミュニティ協議会が中心になって昨年の秋から地域のあいさつ運動を行っています。地域と学校が一緒に取り組み、運動を始める前に地域の各関係団体が集まり、計画の話し合いを行って、九月二十一日から三十日までを重点期間として実施しました。運動実施後に、小合の小学生と中学生から感想やアンケートした結果を、聞きました。

情報提供者 小合中学校  
大岩校長

### 中学生へのアンケート

- ① あなたは地域のの人に、よくあいさつをしましたか。
  - ② 地域の人は、あなたに、よくあいさつをしますか。
  - ③ あなたは、家の人には、あいさつをしましたか。
  - ④ 家の人は、あなたにあいさつをしましたか。
  - ⑤ あなたは学校で先生、友達にあいさつをしますか。
  - ⑥ 先生、友達はあなたに、あいさつをしますか。
  - ⑦ 地域と連携したあいさつ運動は、今後もあると良いですか。
- 【アンケート結果】
- ①から⑥は、約90%の生徒が
  - ⑦については、98%の生徒が賛成でした。



私たちがあいさつすると、地域の人も、こころよく、あいさつを返してくれました。元気がない時は「げんきがないぞ!」と笑って注意してくれました。(5年生)

じぶんから進んであいさつできるようになりました。(4年生)

みんなが、あいさつを、がんばっていたので、わたしもがんばりました。(3年生)

愛さつ運動で、朝からあいさつができ、気持ちよく1日をすごすことができました。(6年生)

ちいきの人からあいさつされてうれしくなりました。(2年生)

じぶんから、進んであいさつして、心がすっきりしました。(1年生)

### ひとくち感想

(小合小学校・小合東小学校)

元気であいさつしよう!



## 小合の子どもたち

### 小合東小学校

なわとび大会

5年 江口 千尋



一月二十五日になわとび大会がありました。私は毎日なわとび大会にむけて、体育の時間や昼休みに、たてわりグループと選抜チームの縄とびの練習をがんばりました。本番ではみんなで息を合わせて連続してとぶことができました。ひっかかる人が少なかったので、練習よりも多くとぶことができました。

なわとび大会は、赤組が総合優勝したのでうれしかったです。来年もまたがんばりたいと思います。

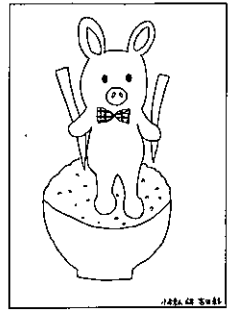
### 班長としてがんばったこと

6年 小野 祐里奈

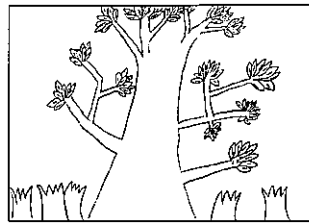


わたしは、縦割り班の班長です。この年間で班長としてがんばったことは、班全員をまとめることです。メンバーは十人ですが、さわやか朝会や行事のときは、班で並ぶことが多いので、大声で呼んでまとめて班のみんなを並べるのが大変です。でも、五年生と協力してがんばりました。

東っ子祭りでは、出店を準備するの時間がなかったけど、班の全員で仲よく協力して、当店の出店がちゃんとできたのでよかったです。



小合東小 6年 吉田 彩



小合東小 5年 岡崎 統哉

### 小合小学校

#### 今年の抱負

6年 狩谷 八雲



ぼくの新年の抱負は、二つあります。一つ目は、小学校最後の勉強です。理由は、今まで習った勉強で少し意味のわからない所や、習ったのにわすれてしまった所が色々あるので、これから習う所も含めて、小学校を卒業するまでに、がんばって覚えて、中学校に少しでもつなげていきたいと思います。なので今から少しずつ習って覚えていきたいです。

二つ目は、物をわすれないようにすることです。理由は、一年生のころからわすれ物をしていて、六年生になってもわすれ物をして

おこられているからです。自分でもわすれ物は絶対しないようにしようと思っても教科書やノートなど必要な物もわすれてしまうので、わすれ物を絶対しないように今年から朝に起きたら必ずランドセルの中を確認してから学校に行くようにして、わすれ物をするのをしないようにしていきたいです。

#### 今年の抱負

6年 田中 優衣



私がかんばりたいことは、二つあります。一つ目は、中学校での勉強についてです。中学校では、全教科が難しくなるので、自習勉強をやったり、ノートをキレイに見やすく、わかりやすいように書くように心がけたいです。あと、私は英語がにがてなので、しっかり先生の話を聞いたり、ノートに何回も書いて覚えられるようにがんばりたいです。

二つ目は、人間関係です。お姉ちゃんや、中学校では、先パイに敬語ではなさなくちゃいけないよと、言っていたので、敬語で話すこと、中学校で東の人と緒になるので、知っている人とだけでなく自分から、話かけて仲よくなるということなんです。どんなことがあっても、いじめみたいなことは絶対にしません。この二つのことを、有言実行しないとい、これを書いた意味がないので、きちんと、中学校でこの二つを実行したいと思えます。人の気持ちを考えて行動できるようにしたいです。

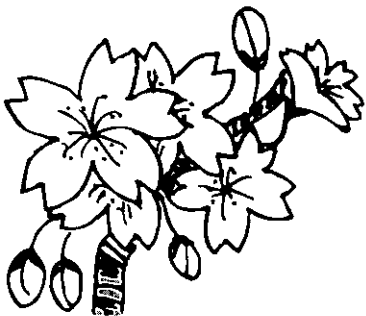
#### 今年の抱負

6年 近藤 大和



ぼくが、今年ががんばりたいことは、二つあります。一つ目は、勉強です。とくに漢字をがんばりたいです。理由は、今までにやってきた全校漢字テストの点数が悪かったからです。ぼくは、漢字を覚えるのが苦手なので家でできるだけ勉強をして漢字を覚えてきれいな字で書けるようにしたいです。

二つ目は、身の回りをきれいにすることです。理由は、ぼくの机の中がきたないからです。いつもきれいにしようと思ってもきれいにできません。だから何がどこにあるか分かるように毎日ちよとすつでもきれいにしていきたいです。そして今年で中学に行くので今までよりもっと勉強をやらなければなりません。なので家では、予習や復習などをしてできるだけの努力をしていきたいです。



### 小合中学校

#### 生徒会会長として

2年 石川 寛明



僕が小合中学校の生徒会長として頑張りたいこととは、全校がけじめをもって、楽しい学校生活を送れるような学校にすることです。生徒会では行事の企画や運営、よい学校にするための活動などの仕事があります。それらの仕事を生徒会のメンバーで協力し合って、行事や活動をさらに盛り上げていきたいです。

これからは小合中学校のリーダーとして、全校をまとめられるように頑張りたいです。

#### 生徒会副会長として

2年 鶴巻 寿人



僕は、小合中の体育祭や合唱祭などの行事をもっと盛り上げていきたいと思っていまう。行事を通して生徒の絆をもっと深めていきたいです。副会長として会長をサポートして生徒会の人たちと協力しながら小合中をもっと良くしていきたいです。良くするために挨拶を大きな声でしたりして生徒会本部から小合中を変えていきたいです。

生徒会本部だけではできないので、全校生徒と協力をして小合中をより良くしていきたいです。

#### 生徒会副会長として

2年 佐藤 麻央



私が、平成二十四年度生徒会副会長の佐藤麻央です。私は、副会長として、全校生徒が過ごしやすい、良い学校にしたいと思っています。生徒会本部はあまり目立つ役割ではありませんが、裏方として、学校の力になれたらいいと思っています。そのため生徒会本部が発信源となつて学校を良い方向に変えていきます。そして副会長として会長をサポートしながら、他のメンバー達と一緒に頑張りたいと思います。

#### 生徒会書記局長として

2年 富田 董



私は書記局長として小合中をもっといい学校にしたいです。そのためにはまず生徒会本部である私たちが学校のきまりを守ったりほかの生徒が安心して学校生活を送れるように日ごろから注意しなければなりません。私は自分に自信がない人間ですが、これからは自信をもって活動して行きたいです。いままでの経験を生かし、仕事も確実にこなしてよりよい学校をつくり上げていきたいです。

地域の掲示板

小合親善輪投げ大会



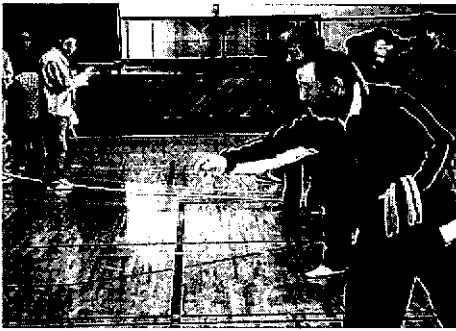
平成 24 年 2 月 19 日(日) 小合中体育館  
主催・小合地域コミュニティ協議会  
共催・小合老人クラブ協議会

寒い日が続く中で、二月十九日(日曜日)の朝九時から、第一回小合親善輪投げ大会が開催されました。冬期間の運動不足を解消することと地域交流の目的で、今回は高齢者対象で行いました。地域対抗として行われ、コミ協会長の挨拶の後、会場には男女混合チームの元気な声援が響き、和気あいあいとした中で、輪投げの得点を競いました。

競技の結果として

- 一位 小戸下組チーム
  - 二位 子成場下女性部
  - 三位 浦興野Aチーム
  - 四位 川根チーム
- ブリービー賞は、浦興野Bチームでした。

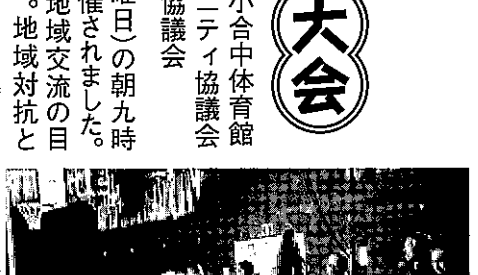
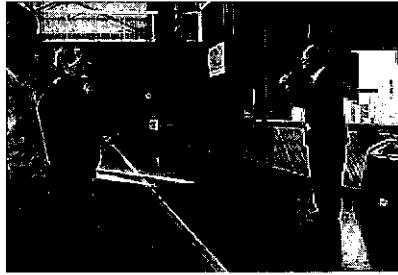
(保健体育部)



ねらいを定めて、「さあ、どうぞ!」



的まで、スゴーク遠いけど、「アッ、入った!」



皆さん、はりきって!……「はい、ガンバります!」

第8回文化講演会 講師・小嶋孝代  
演題：子供の元気が地域の活力

平成 23 年 12 月 4 日(日) コミセン大ホール

小嶋さんは現在、新潟市の教育委員長に就任されています。小嶋さんの略歴は、安田町に住む夫の元に、縁あって四国の徳島から嫁ぎ、その後、当区の秋葉山に住み、夫は小嶋動物病院を開業し、自身は心理(こまり事)相談室を病院に併設しています。

小嶋さんは自身の子育ての中で、地元の小・中学校や高校のPTA活動を通して、一学校と地域の隔たりを無くし、子供が元気になれるように「常に取り組んでこられました。講演の中で、今、子ども達への教育で不足しているのは、

- ① 基本的な生活習慣
- ② 善悪の判断
- ③ 他人への思いやり
- ④ 社会生活のルール

などだと、言っておられました。小合には今も良い風が吹いているので残してほじと言われ、最後に人形を使ったり、手品を披露していただきました。小嶋さんの講演を聴いた小合の人たちを、引きつけていました。講演が終わってから別室で、小嶋さんから熱心にお話を聞いている人もいました。

(文化教養部)

講演の中で小合を応援していただきありがとうございました。  
聴講者より



編集後記

昨年は春に、東日本大震災があり、夏には、新潟・福島豪雨の被害を受けました。また、年が明けて冬の豪雪でした。何と重なるものでしょうか。今春からは、災害の無い明るい年度になる事を祈ります。

(YI)